

新しい議会の顔です!

令和4年9月11日に西原町議会議員選挙が実施され、新しい顔ぶれで第8回9月定例議会(9月28日から10月19日の22日間)が開催されました。



副議長

議長



大城 誠一
(与那城区)

新議長ごあいさつ

私たち19人の西原町議会議員は、町民目線を忘れず、町民の福祉向上を目指し、住んでよかったと思える「まちづくり」の邁進と西原町の発展のため、町民の信託に応えるべく議会の機能を駆使し、議会活動や議員として日々行動してまいります。

今後とも、議会活動情報の内容充実にも努めてまいりますので、一層の町議会へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしく申し上げます。



大城 純孝
(兼久区)



真栄城 哲
(翁長区)



与儀 清
(津花波区)



大田 實
(平園区)



儀間 駿太郎
(兼久区)



山城 勝貴
(棚原区)



伊集 悟
(津花波区)



長浜 ひろみ
(西原ハイツ区)



伊計 裕子
(平園区)



喜納 昌盛
(上原区)



新田 宗信
(平園区)



與那嶺 良樹
(幸地区)



新川 喜男
(小那覇区)



宮里 洋史
(桃源区)



屋比久 満
(美咲区)



大城 好弘
(小波津区)



仲松 勤
(内間団地区)



前里 光信
(小波津団地区)

各種委員会の構成

議会組織図

西原町議会では、3つの常任委員会と1つの特別委員会が設置されています。

常任委員会はその部門に属する事務調査及び議案、請願等を権限とし、特別委員会は臨時特定の事件について設置され、当該審査等が終了すれば消滅します。

議長(1人)

議場の秩序を保持し、議事を整理し、議会の事務を統理し、議会を代表する。

(大城 純孝)

副議長(1人)

議長に事故あるとき、または議長が欠けたとき、議長の職務を行う。

(大城 誠一)

任期：令和4年9月28日
～令和8年9月27日

※◎は委員長
○は副委員長



総務財政常任委員会

(6人)

総務部(総務課、企画財政課、税務課、町民課)、会計課、選挙管理委員会、監査委員及び他の常任委員会の所属に属しない事項。

◎(長浜 ひろみ) ○(喜納 昌盛)
(前里 光信) (与儀 清)
(新田 宗信) (伊計 裕子)

建設産業常任委員会

(6人)

建設部(土木課、都市整備課、産業観光課、上下水道課)及び農業委員会に関する事項。

◎(宮里 洋史) ○(真栄城 哲)
(仲松 勤) (新川 喜男)
(與那嶺 良樹) (大田 實)

文教厚生常任委員会

(6人)

福祉部(福祉課、こども課、健康保険課)及び教育委員会に関する事項。

◎(伊集 悟) ○(山城 勝貴)
(大城 好弘) (大城 誠一)
(屋比久 満) (儀間 駿太郎)

※常任委員長+各常任委員会より1人

議会運営委員会

(6人)

会期の初めの議会において選任する。議会の運営に関する事項・議会の会議規則、委員会に関する事項・議長の諮問に関する事項等調査を行い、議案・陳情等を審査する。

◎(宮里 洋史)
○(儀間 駿太郎)
(長浜 ひろみ)
(前里 光信)
(伊集 悟)
(真栄城 哲)

議会広報調査特別委員会

(6人)

議会議事公開の原則の趣旨により、議会の一般質問及び議案審議並びに委員会活動等を住民に正しく周知し、住民とともに歩む議会活動の推進を図るため「議会だより」を発行する。

◎(山城 勝貴)
○(伊計 裕子)
(与儀 清)
(大城 誠一)
(與那嶺 良樹)
(大田 實)

南部広域行政組合議会議員(2人)

(喜納 昌盛)(伊計 裕子)

沖縄県後期高齢者医療広域連合(1人)

(新川 喜男)

議会選出監査委員(1人)

(屋比久 満)

民生委員推薦会の委員(1人)

(大城 誠一)

東部消防組合議会議員(3人)

(新田 宗信)(仲松 勤)(儀間 駿太郎)

沖縄県介護保険広域連合(1人)

(山城 勝貴)

都市計画審議会委員(3人)

(前里 光信)(大城 好弘)(與那嶺 良樹)

西原町社会福祉協議会評議員(1人)

(伊集 悟)

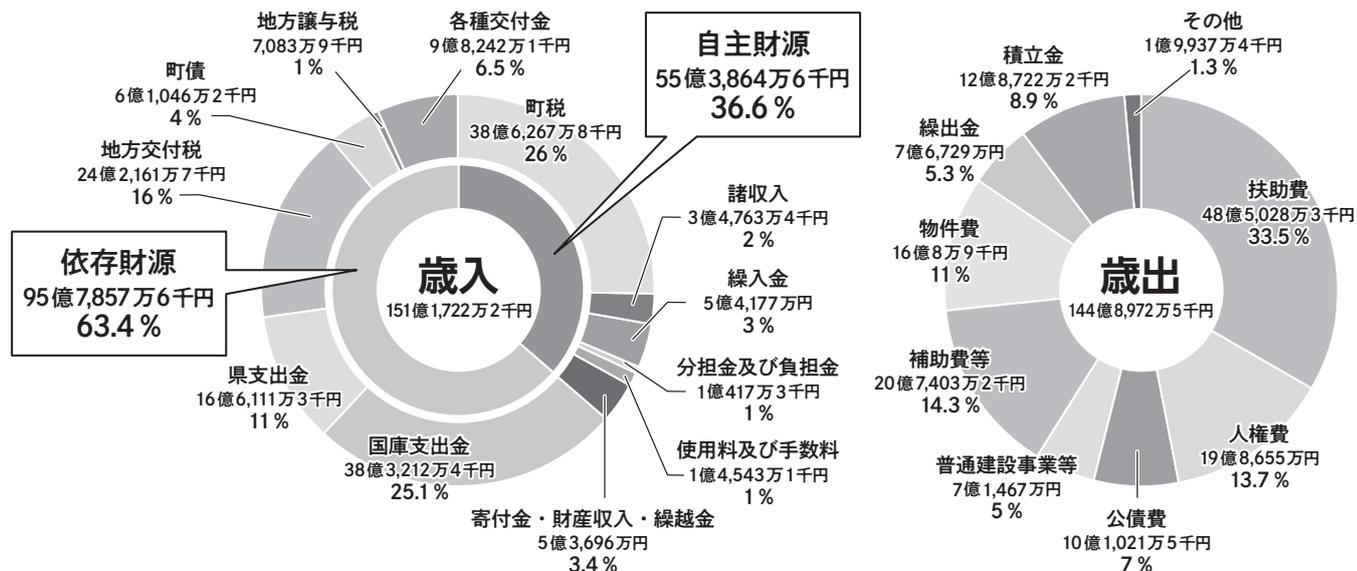
第8回 定例会 令和3年度 決算審査



第8回定例会は、9月28日から10月19日まで22日間の会期で行われ、一般質問、補正予算、条例改正や令和3年度決算などの審議を行いました。

決算では決算特別委員会を設置し、該当事項を所管する各常任委員会に付託し、財務処理の全体を通して、その執行が適正、公平かつ能率的、合理的に行われたか否かの適否を審査しました。その結果、全議案について、全会一致で認定しました。

また、4日間にわたる一般質問では、16人の議員が質問に立ち、学童クラブの支援やこどもの居場所、冠水問題、西地区区画整理事業など、多岐にわたる活発な論戦を展開しました。



令和3年度 一般会計・特別会計決算の状況

区分	歳入			歳出			
	決算額	前年増減額	前年比	決算額	前年増減額	前年比	
一般会計	151億1,722万2千円	▲21億9,109万5千円	▲12.7%	144億8,972万5千円	▲23億4,616万1千円	▲13.9%	
特別会計	国民健康保険	42億5,592万円	1億8,653万5千円	4.6%	47億3,719万7千円	▲1,460万4千円	▲0.3%
	土地区画整理事業	6億3,474万5千円	3億3,104万6千円	109.0%	6億2,055万9千円	3億1,913万1千円	105.9%
	後期高齢者医療	2億9,034万円	▲258万3千円	▲0.9%	2億8,975万3千円	▲248万9千円	▲0.9%

令和4年度 一般会計 補正 予算

歳入歳出それぞれ5億9,670万8千円を増額し、
総額 **136億9,247万6千円**とする。



令和4年度 特別会計 補正 予算

国保特別会計

歳入歳出それぞれ160万円を減額し、
46億849万3千円とする。

水道事業

収益的収入及び支出それぞれ30万1千円を増額し、
8億6,088万2千円とする。

公共下水道事業

収益的収入を1,756万8千円増額し、
4億626万8千円とする。
収益的支出を1,791万6千円増額し、
3億9,848万2千円とする。
資本的収入を844万3千円減額し、
3億3,356万9千円とする。
資本的支出を4万5千円減額し、
4億6,419万9千円とする。